



平成27年2月17日
内閣府
政策統括官（科学技術・イノベーション担当）

『ImPACTキックオフ・フォーラム』の開催について

内閣府と科学技術振興機構（JST）は、総合科学技術・イノベーション会議が推進する革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）の制度趣旨を発信するとともに、12名のプログラム・マネージャー（PM）とプログラムを紹介する「ImPACTキックオフ・フォーラム」を下記のとおり開催します。

このフォーラムは、ImPACTに選ばれたプログラム・マネージャー（PM）が、パネルディスカッション、講演、クロストークなどを通じて、ImPACTの趣旨、特徴（ハイリスク・ハイインパクト、プログラム・マネージャー）を踏まえた運営方法、どのような社会的課題の解決に向けて取り組むかなどを紹介します。

また、フォーラム終了後に、別会場でPMとフォーラム来場者との座談会を設けます。座談会は事前申込制とし、希望者多数の場合は抽選の上決定します。

1. 日 時：平成27年3月24日（火）13時30分～17時30分
2. 会 場：丸ビルホール（東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル7階）
3. 主 催：内閣府、独立行政法人科学技術振興機構（JST）
4. 参加費：無料
5. 参加申込：ホームページより事前登録してください。
<http://www.jst.go.jp/impact/forum/index.html>
定員に達し次第登録の受付を終了します。
6. 登壇者、プログラム他：別紙「開催概要」参照
7. その他：フォーラム終了後の18時15分～19時30分にPMとの対話の場（座談会）を丸ビルカンファレンススクエア（丸ビル8階）で実施します。なお、PMとの十分な対話時間を確保するため、PM1名当たり4～5名程度に限定させていただきます。このため、事前申込制（上記5. ホームページ参照）とし、希望者多数の場合は抽選の上、決定させていただきます。

(問合せ先)

科学技術振興機構 革新的研究開発推進室

〒102-8666 東京都千代田区五番町7番地 K's 五番町

田代^{たしろ} 英俊^{ひでとし}、渡邊^{わたなべ} 将平^{しょうへい}

電話：03-6380-9012 Fax：03-6380-8263

E-mail：impact-forum@jst.go.jp

内閣府 革新的研究開発推進プログラム担当室

吉田、高久^{たかく}、大崎

電話：03-6257-1339 (直通) Fax：03-3581-9288

科学技術政策に関するHPアドレスはこちら
<http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain.html>

『ImPACTキックオフ・フォーラム』 開催概要

1. ImPACTキックオフ・フォーラム

＜開催日時・出演者など＞※登壇者は、変更になる場合があります。

開催日時：平成27年3月24日（火）13時30分～17時30分
（受付開始は13時から）

会場：丸ビルホール（東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル7階）

登壇者：ImPACTプログラム・マネージャー（PM）

伊藤耕三、合田圭介、佐野雄二、佐橋政司

山海嘉之、鈴木隆領、田所諭、藤田玲子

宮田令子、八木隆行、山川義徳、山本喜久

ゲスト（未定）

＜実施内容＞（予定）

■オープニング

主催者挨拶に加えて、登壇するPMをビデオで紹介します。

■パネルディスカッション

ImPACTの特徴である「ハイリスク・ハイインパクト」、「プログラム・マネージャー」を踏まえ、プログラムの運営（プログラム編成、実施管理、出口戦略など）についてPMが考え方や抱負を語るとともに、成功に向けどのような運営をすべきかについて討議します。

■講演

3つ程度のプログラムについて、PMがどのような社会的課題の解決に向けてハイリスク・ハイインパクト研究に取り組むかを紹介します。

■若者らを交えたクロストーク

PMと若者（高校生ら）らが双方向かつ直接的に「挑戦」、「非連続イノベーション」、「起業」、「科学技術の未来」などについて、質問・意見を交わします。

■エンディング

2. パネル等展示

丸ビルホール ホワイエにおいて、パネル、ビデオを用いて各プログラムの紹介を行います。

3. PMとの対話の場（座談会）

開催日時：平成27年3月24日（火）18時15分～19時30分

会場：丸ビルカンファレンススクエア

（東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル8階）

参加者：ImPACTプログラム・マネージャー（PM）

伊藤耕三、合田圭介、佐野雄二、佐橋政司

山海嘉之、鈴木隆領、田所諭、藤田玲子

宮田令子、八木隆行、山川義徳、山本喜久